

平成 24 年 10 月 16 日

日本マクドナルド株式会社
社長 原田 泳幸 様

社団法人日本自閉症協会
会長 山崎 晃資

店頭カウンターメニューに関するお願い

秋冷の候、時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃の障害者雇用に関するご理解に敬意を表するとともに、障害者に対するご支援、ご協力に感謝申し上げます。

さて、今般、標記について、突然の文書によるお願い誠に失礼いたします。貴社店頭のカウンターメニューが撤去されましたことにつきまして、当協会に対して各方面からお問い合わせとご意見が数多く寄せられてまいりました。

ご承知の通り、自閉症を含む発達障害並びに聴覚障害を持った人たちは、コミュニケーションに困難を抱えており、視覚に頼るところが大であります。従って、店頭カウンターメニューが無くなると指さしで商品を選択するという意思表示ができなくなり、かえってお店にご迷惑をお掛けするような場面も増えるのではなかろうかと危惧しております。

障害者雇用に関して、世界的にトップレベルにある貴社にとりましても、障害のある人たちや社会的弱者にやさしい売り場は、働きやすい環境に通じ、顧客に対してもやさしい売り場づくりにつながる重要な課題であると存じます。

今回、店頭カウンターメニューを撤去されたことにつきましては、熟慮の上のご方策であろうかと思われませんが、店頭で注文が決まっていない顧客には、別の列に並んでいただきメニューを見て決めていただくなど、子どもやお年寄り、障害を持った人たちに対するご配慮を今一度ご検討いただければ幸いです。

何卒ご理解の上、よろしくご指導賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

以上